

茨城県産業 明日への挑戦

橋本 昌 茨城県知事

インタビュー



茨城県内景気は、消費税引き上げに伴う駆け込み需要の反動が明確になるものの、基調的には持ち直していくものと見られている。企業の景況感も持ち直している一方、先行きは不透明であり、閣議決定された新しいエネルギー政策基本法の影響が懸念される。茨城産人クラブ（高橋日出男会長・協立製作所社長）と日刊工業新聞茨城支局は、橋本昌茨城県知事へのインタビューを始め、5月20日に経済講演会を開催し、研究開発をテーマにしたパネル討論の様子や県幹部、県内金融機関の2014年度の重要施策、県内産業・経済の発展に必要なテーマについて、茨城県特集として10ページ（17面～26面）にわたり紹介する。

式会社富田製作所古河新



富田製作所の古河新工場で鏡割りをする知事
進んでいる。また、災害時の緊急物資輸送に資する耐震強化岸壁の整備も進んでいる。さらに、貨物量の増加や航路拡充を促すため、ポートセールスに努めている。

「特に、コンテナ貨物は、昨年、取扱量が過去最高となったが、今年度から、常陸那珂港のコンテナ貨物新利用客等に対して費用の一部を助成し、一層の利用拡大を図っていく。一方、日立港区では東京ガスによる液化天然ガス（LNG）基地の建設が進められており、鹿島港でも民間事業者による洋上風力発電施設の整備が計画されているので、県としてもこれらのプロジェクトを支援していく。」

県内の産業経済に対する景況感。
「県内の景気は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動の影響はあるものの、先行きは緩やかに回復していくものと見込まれているところであり、全国的に見ても設備投資が増加している。本県においても有効求人倍率が1倍を回復するなど雇用・所得環境の改善の動きが見られていることなどから、今後は景気回復基調がより確かなものとなることを期待している。政府もデフレからの早期脱却と経済再生の実現に向けて全力で取り組むこととしており、県としても景気に明るい兆しが見えてきたこの時期を逃すことのないよう、公共事業の早期執行や中小企業の資金繰り支援、従業員の処遇改善への支援などに取り組んでいく。」

「このため今年度から、産業・経済分野などにおける女性の活躍を推進するための方策などを検討する会議や、起業やキャリアアップを目指す意欲ある女性を対象とした講座を行うこととした。また、県が出資するベンチャーファンドにより支援したサイバーデザイン」

「また既に海外展開を行っている企業による『海外進出サポート協議会』を設立し、県内企業間のネットワークづくりや、これから進出する県内企業が貴重なアドバイスを受ける体制を整えている。さらに、常陽銀行のシンガポール駐在員事務所にも県職員を派遣し、これらの特長を成長著しい」

元気な いばらきづくり

中小企業の取り組み支援

中小・ベンチャーに対する国内産業の創出や人材育成に対する強化策は、「人口が減少し地域間競争が激化している中、本県の着実な発展のためには、元気な いばらきづくりをこれまで以上に強力に進めていく必要がある。このため、ベンチャー企業や中小企業の新たな取り組みを支援するためのファンド組成や制度融資の拡充、コンテナ産業を育成するための若手クリエーターの活動拠点の整備などを行うこととした。また、創業希望者の相談窓口やインキュベーション施設の提供、いばらき

社が、本年東証マザーズに上場されたが、ベンチャーの創出・育成や起業支援には長い期間を要するものであり、継続的にしっかりと取り組んでいきたい。」

中小企業の海外展開に対する支援策は、

「グローバル化が進む中『世界に開かれたいばらきづくり』をテーマに、海外との産業や観光などにあつた交流拡大、特に県内企業の製造品や本県農林水産物の販路拡大などの海外展開を総合的かつ積極的に推進する。6月1日に『ジェトロ茨城貿易情報センター』が県の水戸合同庁舎内に開

設されたので、その中心的な役割を担っていただけたらと期待している。県はこれまで行ってきた貿易アドバイザーによる個別相談や専門家による海外市場のニーズ調査などを引き続き実施し、ジェトロと一体となつてさらなる海外展開支援に努めていく。」

「また既に海外展開を行っている企業による『海外進出サポート協議会』を設立し、県内企業間のネットワークづくりや、これから進出する県内企業が貴重なアドバイスを受ける体制を整えている。さらに、常陽銀行のシンガポール駐在員事務所にも県職員を派遣し、これらの特長を成長著しい」

調査において、電気業を除くと、本県は立地件数、立地面積、県外企業立地件数、とも全国トップになった。また、日野自動車による本県の工場移転計画が大幅に前倒しされ、2年後には本県初となる自動車メーカの大規模主力工場が本格稼働の予定であり、関連企業の立地による産業集積も進んでいる。今後も、金融機関や建設業界をはじめとした関係各所とのネットワークを通じて早期の情報収集を図りつつ、首都圏との近接性や充実する広域交通ネットワーク、割安な事業用地、企業立地補助金や産業再生特区などの優遇制度といった本県の立地優位性を積極的に企業へPRし、

企業立地を推進していく。閣議決定された「エネルギー基本計画」に対する所感と県の今後のエネルギー政策について。

「わが国はエネルギー消費大国であるにもかかわらずエネルギー資源に乏しいため、安全を前提とした上で、環境への適合を図りながら、安定的で安価な電力を確保していくことが大変重要である。エネルギー基本計画において、エネルギー政策の基本的視点として、改めて『安全性』が盛り込まれたことは評価したい。一方で、エネルギーミックスの提示は見送られており、引き続き国の動向を十分注視していく必要があると考えている。特に原子力に係る政策の方向性については、『原発依存度について』は可能な限り低減させる」としながらも、『原子力規制委員会により規制基準に適合すると認められた場合は原発の再稼働を進める』としており、この点については矛盾しているのではないかと考えている。」

「県としては、先月策定した『いばらきエネルギー戦略』に基づき、①再生可能エネルギーなどの導入拡大によるエネルギー供給源の多様化・多層化、②省エネルギー対策の推進、③グリーン・インベーションの推進を図り、安全安心なエネルギー社会の実現による持続可能な低炭素社会づくりを目指していく。」

県内の中小企業に向けて「雇用を支え地域経済の基盤を形成しているのは中小企業であり、中小企業の成長なくしてわが国経済の発展は期待できない。中小企業を取り巻く経営環境は依然として厳しい状況にあると思うが、茨城県内には有望な中小企業が数多くある。県としても、国と連携しながら金融面、経営面などでの支援に、層力を入れていくので、柔軟なアイデアとチャレンジ精神を持ち、失敗を恐れず力強く活動していただきたい。」

INDEX

| | |
|-----------------------------|----|
| 県幹部・県関連団体幹部の意気込み | 18 |
| 研究開発でイノベーション | 19 |
| 変わり種企業への考え方 | 20 |
| 茨城大学重点研究プロジェクト・ | 21 |
| いばらきテクノセンターの取り組み | 22 |
| 再編で新たなスタート | 23 |
| 三菱日立パワーシステムズ・日立産業制御ソリューションズ | 24 |
| 茨城で進む6次産業化 | 25 |
| 立地件数、面積、県外企業立地件数で3冠王 | 26 |
| 茨城県の金融機関トップが語る | 27 |

＝水と緑の美しい地球環境を創造します＝

レイנסタジアム
雨水貯留浸透槽
SRS-EPS
土壌拡散処理システム
SRS-CV21
土壌拡散処理システム（千葉県認可品）
ブラックシリカ岩盤温熱浴
育成光線・遠赤パワー鉱石使用

株式会社 エスアールエスディービー社
代表取締役 須藤 裕市

〒309-1701 茨城県空室町小原 4606
TEL 0296-77-5801 FAX 0296-78-0087
URL <http://www.srs-db.com>
E-mail srs-db@jeans.ocn.ne.jp

旋回ベアリング

お客様のあらゆるニーズにお応えする
鍛造から組立までの一貫生産企業です。

・建設機械用
・船舶発電機
・風力発電機
・産業機械用等

Antex
株式会社アンテックス

〒318-0004 茨城県高萩市上手 3333-24
TEL 0293-23-7511
FAX 0293-23-7515
<http://www.antex.co.jp/>

お客様のすべての要求にお応えする技術集団企業

私たちは、生産拠点を東北圏、首都圏、中部圏、近畿圏におき
工場間の連携を強固にし、各生産拠点の特色を活かした
モノづくりを行っております。

事業内容
プレス金型設計製作・大物プレス・精密板金加工・プラスチック成形加工組立
金属製冷却ファンモーター設計製作販売・高速道路吸音板設計製作販売
極薄肉溶接ステンレスパイプ製造販売

株式会社 廣澤精機製作所

〒300-4297 茨城県つくば市寺具 1331-1
TEL 029-869-1111 FAX 029-869-0113
<http://www.hirosawaseiki.co.jp>

玉戸工場 TEL 0296-21-1111
小山工場 TEL 0285-49-1111
上野原工場 TEL 0554-62-1111
新城工場 TEL 0536-26-1111
パイプ事業部 TEL 0536-26-1151

建材事業部 TEL 0296-28-8877
モーター事業部 TEL 0296-25-1111
東京営業所 TEL 03-3837-1111
大阪営業所 TEL 06-6748-1111
奥州工場 TEL 0197-35-0001

メンテナンスで社会に貢献

総合メンテナンス企業

株式会社テック
〒311-4613 常陸大宮市長倉 1253-1
TEL:0295-55-2567 / FAX:55-2587
www.tech-japan.co.jp

家電・業務用機器の修理・メンテナンス・サービスセンター代行など

明和電気株式会社

代表取締役社長 明智 健太郎
<http://www.meiwadenki.com/>

設計・製作品目 自動機操作制御盤・集中管理自動システム／ソフトウェア設計・開発
〒318-0004 茨城県高萩市上手 3227-1 TEL 0293(22)4121(代表) FAX 0293(23)1613

洗剤は、もういらない。
マグネシウムで洗つてやさしい洗濯

高純度のピュアマグネシウムを水の中に入れると水素の気泡が発生し、アルカリイオン水を生成します。この水には非常に高い洗浄力があるのです。皮脂汚れの分解率は、洗剤と同様の30%もあり、臭い成分の分解率は洗剤の約10倍。だから、「洗たくマグちゃん」を入れるだけで汚れや臭いがキレイに落ちます。しかも、この洗浄力のある水は流れる場所すべてをキレイにします。洗濯槽や排水ホースのカビや汚れ排水された後の川や海の水までキレイにします。水を汚さない、人にも環境にも【やさしい洗濯】です。

<http://www.magchan.com>

Mag 宮本製作所
MADE IN JAPAN